

(株)ロボットと(株)ABAL、
第45回東京モーターショー2017・(株)デンソー展示ブースにて
VRアトラクション「Future Tech Lab」を発表

2017年10月27日より東京ビッグサイトにて公開



株式会社ロボット（本社：東京都渋谷区 代表取締役：加太孝明、以下「ROBOT」）は、関連会社である株式会社ABAL（本社：東京都港区 代表取締役：尾小山良哉、以下「ABAL」）とともに、第45回東京モーターショー2017の株式会社デンソー(以下「デンソー」)展示ブースにて、最先端のVRアトラクションを発表することをお知らせ致します。

ABALは、非常に軽量の装備でVR空間内を自由に歩くことができ、オブジェクトに触れ、多人数による共有体験ができ、ワイヤレスによって広い行動範囲が実現できるなど、世界中の競合システムに対しても優位性を有する、日本発の革新的なVRシステム“ABALシステム”を開発しています。2017年7月にオリジナルコンテンツ「ABAL：DIONOSAUR」を発表。6500万年前の大恐竜世界を再現したVR空間内を、複数人で歩いて・触れて・共有できる内容は、多くのお客様を動員致しました。その知見を活かし、このたび企業向けのBtoBコンテンツ第一弾として開発致しました。

今回のVRアトラクション「Future Tech Lab」では、車の未来を支えるデンソーの技術を体験できるVR空間を作り出し、デンソーの注力技術である自動運転・電動化・コネクティッドの3つのゾーンをクリアすることで、それぞれ異なる技術をVR空間内で体験することができます。

ROBOTとABALは、企業の取り組みや技術紹介をABALシステムと融合することによって、より深く企業の未来やビジョンを伝える取り組みをすすめていきたいと考えております。

第45回東京モーターショー2017は「世界を、ここから動かそう。BEYOND THE MOTOR」をテーマに、東京ビッグサイト（江東区有明）で開催されます。乗用車、商用車、二輪車、カロッツェリア、車体、部品・機械器具、自動車関連サービスを含む総合ショーとして、世界10ヶ国から150社・団体の出展者が東京ビッグサイトに集結します。

ABALとは、リアルタイムCG・VFX分野に強みを持つ株式会社wise、画像認識・位置測定・空間認識技術等を活用したソフトウェア、ハードウェアの企画・開発を行う株式会社A440、そして、劇場映画を中心としたエンタテインメントおよび広告制作を行うROBOTの3社がそれぞれノウハウを持ち寄り設立されたジョイントベンチャー企業。ROBOTは同社の独占的営業窓口権を保有しています。



◇開催概要

名称	: 第45回東京モーターショー2017 デンソーブース / 東展示場 東6ホール E6203
期間	: 2017年10月27日(金)～11月5日(日) プレスデー 10月25日(水)～10月26日(木) オフィシャルデー・プレビューデー 10月27日(金) 一般公開日 10月28日(土)～11月5日(日)
会場	: 東京ビッグサイト 東京都江東区有明3-11-1 http://www.bigsight.jp/access/
主催	: 一般社団法人 日本自動車工業会
共催	: 一般社団法人 日本自動車部品工業会 一般社団法人 日本自動車車体工業会 一般社団法人 日本自動車機械器具工業会 日本自動車輸入組合
公式HP	: http://www.tokyo-motorshow.com/
特設サイト	: https://tms.denso.com/

◆ABALについて

所在地：東京都港区南麻布 2-13-12

五反田スタジオ：東京都品川区東五反田 2-13-6

代表取締役：尾小山良哉

事業内容：画像認識、位置測定、空間認識技術等を活用したソフトウェア、ハードウェア、Webサービス、
映像及びCGの企画・開発・制作・運営・販売及び配信

企業URL：<http://www.abal.jp>

◆ROBOT について

所在地：東京都渋谷区恵比寿南 3-9-7

代表取締役：加太孝明

事業内容：エンタテインメントおよび広告コンテンツの企画・制作事業（映画/TVCM/テレビドラマ/アニメーション/ゲーム等）

企業 URL：<http://www.robot.co.jp/>

【本ニュースリリースならびに取材に関するお問い合わせ先】

株式会社ロボット 経営企画部（広報担当）：新澤 彰子・中上川 康二 TEL：03-3760-1064（press@robot.co.jp）